

## 令和4年度 山形県優良建設工事等顕彰 箇所一覧表

No.	所属部	顕彰部門	顕彰工事・業務名 / 請負者 / 評価のポイント				事業箇所	
1	県土整備部	道路	令和2年度 道路施設長寿命化対策事業(補助・橋梁修繕・補正) 主要地方道上山七ヶ宿線 長清水跨線橋橋梁補修工事				上市市 長清水	
			受注者	堀川土建 株式会社	代表者名	代表取締役 堀川 真宏	発注機関	村山総合支庁 建設部
			評価のポイント	システム化されたパネル状ユニット足場の採用により施工性や安全性の向上を図ったほか、労働安全コンサルタント等による点検により現場環境の改善を図り、労災防止に努めた。				
2	県土整備部	道路	令和2年度(明許) 雪に強いみちづくり事業(交付金・強靱) 主要地方道玉川沼沢線 せり出し防止柵設置工事				西置賜郡 小国町 足野水	
			受注者	山和建設 株式会社	代表者名	代表取締役 井上 孝	発注機関	置賜総合支庁 建設部
			評価のポイント	ウェアラブル端末やタブレット端末を活用して発注者と受注者がリアルタイムでやりとりしながら遠隔臨場による現地確認を実現させるなど、ICT 技術を用いて作業の効率化を図った。				
3	県土整備部	道路	令和2年度(繰越) 道路施設長寿命化対策事業(補助・大型構造物・補正) 主要地方道菅野代壱笠沢線 山五十川スノーシエツト補修工事				鶴岡市 山五十川	
			受注者	本間建設 株式会社	代表者名	代表取締役 本間 新之丞	発注機関	庄内総合支庁 建設部
			評価のポイント	当該路線は代替路がないことから夜間作業により工事を進めたほか、緊急車両通行時には現場に連絡をもらい迅速に交通開放を行うなど、地域と連携して完成させることができた。				
4	県土整備部	道路	令和2年度(繰越) 道路改築事業(交付金・強靱化) 主要地方道糸目温海線(温海) 舗装整備工事				鶴岡市 温海	
			受注者	株式会社 ケーアイロードメンテナンス	代表者名	代表取締役 川井 健一	発注機関	庄内総合支庁 建設部
			評価のポイント	JRや国道7号と近接し交通量も多い条件の下、レーザープロファイラにより交通規制をせずに横断測量を実施したほか、先進機材を用いることで高品質な出来栄とすることができた。				
5	県土整備部	河川砂防	令和2年度(明許) 緊急土砂災害対策事業(防災安全・火山砂防) 上ノ代沢2 砂防えん堤工事				山形市 蔵王温泉	
			受注者	渋谷建設 株式会社	代表者名	代表取締役社長 渋谷 豪	発注機関	村山総合支庁 建設部
			評価のポイント	スキーやジャンプ競技の支障とならないよう積雪前に工事を完成させるため、工事区域を4分割して同時施工を行ったほか、施工能力の高い機材を使用することで工期の短縮を図った。				
6	県土整備部	河川砂防	令和3年度 河川等災害復旧事業(前年災) 2年災第5201号外法師川 河川災害復旧工事				西村山郡 河北町 岩木	
			受注者	株式会社 黒田組	代表者名	代表取締役 黒田 元喜	発注機関	村山総合支庁 建設部
			評価のポイント	施工時期に制約がある中、点在する災害復旧箇所を同時施工するため、UAVを用いた測量を行い、そのデータを設計図面に反映させて工事を進めるなど、省力化・効率化に取り組んだ。				
7	県土整備部	河川砂防	令和元年度(繰越) 河川整備補助事業(防災安全) 中野俣川 取水施設等工事				酒田市 中野俣	
			受注者	大井建設 株式会社	代表者名	取締役社長 大井 誠一郎	発注機関	庄内総合支庁 建設部
			評価のポイント	施工時期に制約がある中、取水樋門の一部や土台コン、小口止にもプレキャスト製品を使用し工期短縮に取り組んだほか、ICT建機を用いた施工を行うなど作業の効率化が図られた。				
8	農林水産部	農林水産	令和2年度 清水地区 農村地域防災減災事業 第1工区工事				村山市 名取	
			受注者	株式会社 矢萩土建	代表者名	代表取締役社長 矢萩 一志	発注機関	村山総合支庁 産業経済部
			評価のポイント	中高生を対象とした職場体験やSNSの活用により建設業のPRを行ったほか、工事着手から完成までの紹介動画や3D画像を作成し、若手技術者の人材確保に向けた取組みを行った。				
9	農林水産部	農林水産	令和2年度 真室川北部1期地区 経営体育成基盤整備事業 第1工区工事				最上郡 真室川町 及位	
			受注者	星川建設 株式会社	代表者名	代表取締役社長 星川 広喜	発注機関	最上総合支庁 産業経済部
			評価のポイント	JRと河川に挟まれた複雑な施工場所のため、UAVや専用端末を用いた各種測量を実施し測量データを可視化するなど、ICT技術を多く活用することで生産性の向上が図られた。				
10	農林水産部	農林水産	令和2年度(明許繰越) 漆山地区 低コスト・高付加価値化基盤整備事業 第1工区工事				南陽市 漆山	
			受注者	株式会社 松田組	代表者名	代表取締役 松田 孝一	発注機関	置賜総合支庁 産業経済部
			評価のポイント	当該箇所では、農家、市、県、受注者が参加する調整会議を設置して情報共有を行い、これを活用して隣接地から耕作土を確保するなど、コスト縮減や工期の短縮が図られた。				

優良建設工事

## 令和4年度 山形県優良建設工事等顕彰 箇所一覧表

No.	所属部	顕彰部門	顕彰工事・業務名 / 請負者 / 評価のポイント				事業箇所	
11	警察部	建築	新庄警察署 庁舎改築工事(建築工事)				新庄市 松本	
			受注者	沼田建設・新庄・鈴木・柴田組 特定建設工事共同企業体	代表者名	沼田建設 株式会社 代表取締役社長 金田 孝司	発注機関	山形県 警察本部
評価のポイント	杭施工において、当工事では「杭芯スレ寸法確認用型板」を現場作成し活用することにより、計測誤差を少なくすることができたほか、作業の簡素化・効率化にも繋げることができた。							
12	県土整備部	公園	令和3年度 都市公園整備事業費(単独) 最上川ふるさと総合公園 スケートパーク施設改築工事				寒河江市 寒河江	
			受注者	國井建設 株式会社	代表者名	代表取締役 國井 仁	発注機関	村山総合支庁 建設部
評価のポイント	スケートパーク補修では、滑走面の凹凸を無くすため特殊なSSHS工法により施工を行ったほか、楯型枠を使用しクレイドルボウルの球体を形成するなど、良好な滑走環境を確保した。							
13	県土整備部	土木関係建設コンサルタント	令和2年度 交通安全道路事業(地債) 主要地方道真室川鮭川線 測量及び箱型函渠等設計業務委託(釜淵工区)				最上郡 真室川町 釜淵	
			受注者	株式会社 双葉建設コンサルタント	代表者名	代表取締役 海藤 剛	発注機関	最上総合支庁 建設部
評価のポイント	構造物の設計にあたり、指針等に基づき適切に工法を選定したほか、施工行程などを加味して工法を比較・検討し、最適な工法選定を行った。また、積極的に地元調整を行った。							
14	県土整備部	土木関係建設コンサルタント	令和2年度(明許) 道路施設長寿命化対策事業(補助・橋梁点検・補正) 一般国道113号外陸沢川橋外 橋梁点検・診断業務委託(南陽・高富工区)				東置賜郡 高富町 安久津 外	
			受注者	新和設計・庄内測量設計舎 設計共同体	代表者名	新和設計 株式会社 代表取締役 湯澤 洋一郎	発注機関	置賜総合支庁 建設部
評価のポイント	学識者を交えた「橋梁診断会議」を行うにあたり、損傷部の要点や対比写真、補修履歴等を整理した資料を作成したことで、円滑なプレゼンの実施および成果品の品質向上が図られた。							
15	県土整備部	土木関係建設コンサルタント	令和2年度(繰越) 道路施設長寿命化対策事業(補助・橋梁点検・補正) 一般国道345号外三川橋外 橋梁点検・診断業務委託				鶴岡市 大宝寺 外	
			受注者	石川・ブレ・福山 設計共同体	代表者名	株式会社 石川測量事務所 代表取締役 石川 功	発注機関	庄内総合支庁 建設部
評価のポイント	橋梁点検で確認された損傷箇所を損傷図へ記載する際、目印を入れるなど分かりやすく明記したほか、橋面の損傷と床版の損傷位置を重ね合わせ、関連付けて見えるよう工夫した。							
16	県土整備部	測量	令和2年度 河川整備単独事業(河川自然災害・補正) 古佐川 UAVレーザ測量業務委託				西村山郡 河北町 谷地 外	
			受注者	株式会社 寒河江測量設計事務所	代表者名	代表取締役 安孫子 文剛	発注機関	村山総合支庁 建設部
評価のポイント	高性能センサーを搭載したUAVによるレーザ測量を行ったほか、適切な飛行コースの設定により成果品の品質を向上させたことにより、今後河道計画等の設計の効率化が期待できる。							
17	県土整備部	地質調査	令和2年度(明許) 河川整備単独事業(河川自然災害・補正) 白水川 地質調査業務委託				西村山郡 河北町 新吉田	
			受注者	株式会社 半沢ボーリング	代表者名	代表取締役 半沢 正友	発注機関	村山総合支庁 建設部
評価のポイント	出水期(6~9月)の毎正時に水位観測を行ったほか、地下水位データを把握するために自社機器を用いた水位観測の提案があり、浸透解析に必要な観測データを得ることができた。							
18	県土整備部	補償関係コンサルタント	令和2年度(明許) 道路改築事業(地債) 一般県道東山七浦線 用地調査等事務委託				山形市 青柳	
			受注者	株式会社 金沢総合コンサルタンツ	代表者名	代表取締役社長 金澤 範直	発注機関	村山総合支庁 建設部
評価のポイント	県内でほとんど事例がない太陽光パネルが設置された住宅移転に伴う補償検討において、見積の収集や太陽光パネル関連資料を調査した上で、適切な補償方法の提案を行った。							